



# さんかく 40号

過去の「さんかく」はこちらから  
右 QR から、  
市ホームペー  
ジ「さんかく」  
へ(カラー版)



## さんかく発行から 20 年！ 実践していますか？男女共同参画



そもそも、「男女共同参画」ってどういうこと？

「性別に関係なく、誰もがその人らしく、生きがいを持って暮らせる社会を作ろう」という考え方のことだよ。  
男女がお互い尊重しあい、個性と能力を十分に発揮し、喜びや責任を分かち合うことのできる社会を目指しましょう！



「男女平等」とどう違うの？

男女平等は「公平なルール」  
男女共同参画は「そのルールの中で共に行動すること」なんだ



### 男女共同参画に関わる用語の認知度アンケートの結果

男女共同参画に係る用語の認知度について市公式 LINE で調査しました。ご協力いただいた 338 名の皆さん、回答ありがとうございました。令和4年度から調査をはじめ、今年度で 4 回目の調査となっています。認知度はどのように変化しているのでしょうか。

無意識の思い込み (アンコンシャス・バイアス)	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年	無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス) (*1) の認知度は左記の結果となりました。聞いたことがある方は、38%と過去で一番高い結果となりました。しかし、半数以上の方に知られていないこともわかります。新しい言葉のため、なかなか浸透していないのかもしれないかもしれません。
聞いたことがある	27%	26%	36%	38%	
聞いたことがない	73%	74%	64%	62%	
意味を知っている	74%	68%	86%	77%	
意味を知らない	26%	32%	14%	23%	

全ての結果は QR コードもしくは市 HP  
で「男女共同参画 アンケート結果」  
で検索してご覧  
いただけます。



\*1 無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)とは…  
皆さんのこれまでの生活の中で、無意識のうちに刷り込まれている固定観念のことです。「普通なら…」 「一般的には…」 の言葉に気を付けることで無意識の思い込みに気付くことができます。  
例) B 型はマイペースだ。男は家計を支えて当然。など

## ～過去の「さんかく」で取り上げたこと～

平成21年度に発行した「さんかく 8 号」では「ハラスメント」を題材にしていました。16 年経過した今、どのような変化がみられたのかさんかく編集委員で話し合ってみました。

仕事に必要な提案は受け入れないとね  
最近は何んでもハラスメントに  
あてはめようとしているかも

職種によってはまだ難しい問題かも  
職場で話し合う機会を設けてみることも  
効果があるのかな

ほめていると思って相手も  
不快に感じる言葉もあるから  
気を付けないとね

以前は職場だけのこと  
だと思っていたけど、家庭内  
でも存在することだと  
気付いたよ



皆さんも「ハラスメント」を耳にすることが増えたのではないのでしょうか。  
時間をかけて浸透してきているのかもしれないね。

多様性を尊重し、相手の立場や感情を理解しようとする姿勢が、男女共同参画には不可欠です。自分の価値観や考え方が絶対的なものではないことを認識し、他者の視点を取り入れる努力が必要です。

平成22年度に発行した「さんかく 11 号」では「イクメン・育休」を題材にしていました。全国の男性の育休取得率について、令和 5 年度は 30.1%となっています。育休を題材にした平成 22 年度ではわずか 1.3%のため、確実に増加していることがわかります。ただし、育休の取得期間は 2週間以内が半数となっており、育児参加の面での課題があります。



育休の取りやすい社会にするために、「イクボス(\*2)」を目指しませんか？  
自分自身を含め、メンバーの誰もが  
ワーク・ライフ・バランスを充実させられ  
る働き方を実現し、相手を理解し、互い  
を思いやれる職場を目指しましょう。

\*2 イクボスとは…  
部下や同僚等の育児や介護・  
ワークライフバランス等に配慮・  
理解のある上司のことです。

## ～平等と多様性の未来に向かって～

男女共同参画は全員の生活に関係のあるものです。  
性別や思い込みにとらわれず、「誰でも、どこでも、自分らしく」それぞれの可能性を発揮できる社会を目指しましょう。

### 編集後記

この情報紙は市民からの公募による編集委員によって作成されています。女性(Female)と男性(Male)がともに支え合い、対等な立場で社会(Society)を形成することを願って！  
2025 年(令和7年)8 月25日発行  
ふるさと未来戦略課男女共同参画室(内線 2239)

40 号も無事発刊!読んで、感じて、体験できた  
でしょうか。なかなか進んでいない「さんかく」  
ですが、皆さんも仲間ですよ。感想や意見ぜひ  
きかせてください。待ってま～す。(Y)